PersonalTech
For A Better World

2026 年 11 月 12 日

各　位

会　社　名　株式会社ジャパンディスプレイ
代 表 者 名　代表執行役社長 CEO　　明間　純
（コード番号 6740　東証プライム）
問 合 せ 先　執行役員 CFO　　平林　健
（TEL. 03-6732-8100）

営業外費用、特別利益及び特別損失の計上のお知らせ

2027 年 3 月期第 2 四半期会計期間（以下「当第 2 四半期」といいます。）において、営業外費用（支払利息）、特別利益（固定資産売却益及び事業構造改善費用戻入益）並びに特別損失（減損損失、事業構造改善費用及び訴訟損失引当金繰入額）を計上いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1.　営業外費用の計上

短期借入金等に係る利息として、当第 2 四半期連結決算において、1,905 百万円の支払利息を計上いたしました。これにより、当中間期連結決算における支払利息の累計額は、4,162 百万円となりました。

2.　特別利益の計上

主に、2026 年 8 月 24 日付で当社鳥取工場の土地及び建物等の引渡しを完了したこと等により、当第 2 四半期個別決算及び連結決算において、509 百万円の固定資産売却益を計上いたしました。これにより、当中間期個別決算及び連結決算における固定資産売却益の累計額は、518 百万円となりました。

また、当社茂原工場の譲渡契約の締結により、過去に見込んでいた設備撤去費用等の引当てが不要となったこと等に伴い、当第 2 四半期個別決算及び連結決算において、660 百万円の事業構造改善費用戻入益を計上いたしました。これにより、当中間期個別決算及び連結決算における事業構造改善費用戻入益の累計額は、994 百万円となりました。

3.　特別損失の計上

ディスプレイ事業の資産の一部について、当面の収益性を評価した結果、当第 2 四半期個別決算において 352 百万円、連結決算において 280 百万円の減損損失を計上いたしました。これにより、当中間期における減損損失の累計額は、個別決算において 501 百万円、連結決算において 417 百万円となりました。

また、希望退職者の募集等による国内外の人員削減に係る費用及び当社鳥取工場の譲渡に伴う追加費用として、当第 2 四半期個別決算において 56 百万円、連結決算において 154 百万円の事業構造改善費用を計上いたしました。

さらに、2020 年 7 月 16 日に株主から当社及び当社元取締役らに対し提起された、過年度決算にお

ける不適切な会計処理に関する損害賠償請求訴訟について、手続の進捗状況を踏まえ、現時点で合理的に見積もられる損失見込額を算定いたしました。これにより、当第2四半期個別決算及び連結決算において、300百万円の訴訟損失引当金繰入額を計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の内容につきましては、本日公表の「2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以　上